

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.576

竹の子会総務委員会

平成28年1月7日

新年ごあいさつ



第60期
会長
永井 清睦

明けましておめでとうございます。新年にあたり、御挨拶申し上げます。旧年中は会員の皆様ならびに関係者各位の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

早いもので、第60期も半年が経過し、いよいよ後半へと差し掛かりました。昨年7月に46名の仲間とスタートいたしました第60期は、「和を以て貴しと為す〜熱く燃ゆる竹の子魂を抱け!〜」

のスローガンのもと、各委員会、各事業の企画・運営において、納得のいくまで議論して最善を考えることを徹底し、またそれらを通じて会員同士の信頼関係も築けるよう心掛けてまいりました。途中過程では大なり小なり問題にぶつかった委員会もございましたが、毎月の例会と主事業を無事に終えることができましたのは、ひとえに皆様のご尽力の賜物であると感謝申し上げます。

活気に満ちた7名の新入会員を迎えて、私自身も初心に帰らせていただいた「会員オリエンテーション」に始まり、7月の「総会懇親会」では大垣市長の小川敏様ならびに多数の御来賓、特別会員の皆様にご臨席を賜り、何方にとっても大変貴重な懇親の場となりました。

8月の「水門川万灯流し」では、つどい副会長の宇野隆富君や沼波事務局長を中心に、抜かりない事前準備と当日の的確な指示監督のもと、スムーズな進行がなされ、大盛況に終えることができました。三重県伊賀市の『伊賀の里モクモクファーム』『伊賀流忍者博物館』へ出向いた「交通遺児夏のつどい」では、ウインナー作りや手裏剣打ち体験をいたしました。つつい我々も夢中になってしまう楽しい体験で、子供たちの明るい笑顔を拝見することができ大成功でした。また、道中の車内でもクイズやビンゴなど凝ったアトラクションが用意され、担当委員会の入念な準備を伺わせる素晴らしい事業でした。

9月の「写生大会」では、子供から大人まで多くの市民の皆様が筆をとり、大迷路やキーホルダー作りのイベント会場も大変賑わいを見せました。今期新設されました「会員親睦会」では、夏祭り〜again〜と題して親睦委員長の川上君を中心に、屋台を思わせるBBQや射的などのブースを設置してお祭りを再現するといった、お店ではない手作りの場での親睦会が行われました。初めての事業で前例もなく大変だったと思いますが、家族に接する会員の優しい眼差しと、奥様、お子様の絶えない笑顔を見ることができまして、大変嬉しく思いました。

10月の「十万石ふるさとまつり」では、当会が大神輿を担ぐ年にあたり、今期初の試みで、特別会員の方々に担ぎ手および練り歩きに御参加いただきました。結果、多くの市民の皆様より会に対するお褒めの言葉をちょうだいし、大神輿も暴れんばかりに大きく舞う勇ましい姿だったと思います。ご協力賜りました会員ならびに特別会員の皆様には厚く御礼申し上げます。

11月に開催されました今期最初で最後の「講師例会」では、講師に株式会社サイバーインテリジェンスの渡辺誠司代表ををお招きして『竹の子ブランディング大作戦〜大垣竹の子会の強みを考える〜』を演題に勉強いたしました。途中ディスカッションの時間があり、各会員が大垣竹の子会について活発に意見交換をいたしました。今後の新入会員の獲得の際に有効活用できる大変為になるご講演でした。

12月には「交通遺児クリスマス会」が行われ、夏のつどい以来4ヶ月ぶりに再び児童、保護者の方々と交流を深めました。毎年恒例ではありますが、アトラクションやプレゼントに大喜びの子供たちの姿は本当に可愛く、今後も大切にしていかなければならない本当に大切な事業であると痛感いたしました。そして会員家族をお招きしての「クリスマス家族会」では、本当に多くの奥様、お子様に参加いただき、会場も、アトラクションも、例年とは一味変わったスタイルで本当に楽しいひと時を、皆様と過ごすことができました。

これまでの前半期において、大きなトラブルなく満足な事業の遂行に努めていただいた各委員会の皆様には改めて感謝申し上げます、有難うございました。

さて、第60期も折り返しでございます。後半期には例年通りの主事業に加え、4月に周年記念事業を控えております。実行委員長の清水恒和君を中心に素晴らしい事業を完成させようと話し合いを重ねております。事業の実行にあたりましては、また会員の皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。そして残りの事業も無事成功に収め、61期に良いバトンを渡せるよう切磋琢磨してゆく所存でございます。

最後になりますが、第60期の卒業予定者は6名、61期には10名と、会員減少の問題は一向に解決には向かっておらず、新入会員の獲得は重要課題のひとつです。会員、特別会員の皆様には会員増強に何卒お力をお貸しいただき、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

例会（講師例会）

日時：平成27年11月20日（金） 場所：株式会社メモリアホールディングス会議室



奉仕教養委員会
副委員長
米山 佳孝

皆さん、こんにちは。奉仕教養
委員会副委員長の米山佳孝です。



奉仕教養委員会
副委員長
米山 佳孝

11月20日（金）株式会社メモリアホールディングス会議室にて、今期、最初で最後の講師例会を竹の子会のホームページを作成して頂いた、株式会社サイバーインテリジェンス代表取締役社長 渡辺誠司先生をお招きし「竹の子ブランディング大作戦～大垣竹の子会の強みを考える～」という演題で開催されました。

ここ数年、毎年話題にあがるのは会員減少に歯止めがかからないことです。その影響で運営予算が減り、事業規模も縮小せざるを得ないのが現状であります。

今期からは、奉仕委員会と教養委員会が1つの委員会となり「交通遺児夏のつどい」「交通遺児クリスマス会」「交通遺児チャリティゴルフ大会(春・秋)」「講師例会」を行っておりますが、なかなか会員増強に結びつかない状況であり、この現状を変えるには、今までのやり方では何も変わりません。そこで大藏委員長をはじめ委員会メンバーで、限られた予算の中で最大限、会員自身が楽しく出来、又地域の皆様からも共感してもらえる事業をする竹の子会になる為には、どうすれば良いのかと会員に考えても

らう講師例会にしました。

当日の例会は一方的に講師の話聞くのではなく、5～6人で1つのグループとなりA、B、C、Dと4グループを作り、講師からの問題提起された事に対して、グループごとに話し合いをして答えを導いていくディスカッション形式で行われました。いざ始まると、講師の質問に対して各会員がそれぞれ思い描く竹の子会の思いを話してくれましたが、会員一人一人が思い描く竹の子会のイメージが「地域貢献」「国際交流」「交通遺児」等々まちまちである事も解り、なかなかまとまりませんでした。講師の渡辺先生のご指導で、意見を統一して他団体で行っていない独自の事業「交通遺児」事業を、竹の子会の柱として前面に打ち出し会員募集してはどうかとアドバイスをもらうことが出来ました。今後は竹の子会をPRする際に役立て、私達の活動を多くの人に知ってもらい、魅力ある会であることを全会員で伝えていくことが大切であると思いました。

最後に、今回の講師例会では準備計画が甘く会員の皆様方にご迷惑をおかけした場面もあり、誠に申し訳なく思っております。また例会運営にあたりご協力いただきました会員の皆様、又会場を無償でお貸しいただきましたメモリア様、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。



朝鮮通信使行列

日時：平成27年11月15日（日） 場所：大垣駅通り一帯



総務委員会
委員長
赤尾 龍磨

皆さん、こんにちは。平成27年11月14日、15日に朝鮮通信使にゆかりのある都市間の連携を強化することで、広域都市間や韓国内都市との交流を促進し、都市間交流人口の増加を図るため、「朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会」が大垣市で開催されました。この開催に合わせ、平成13年度、平成14年度、平成20年度に実施された「朝鮮通信使行列」が再現されることとなり、竹の子会は韓国昌原市とも交流させていただいているご縁から、過去の竹の子会も参加していたこの行列に今回も参加させていただきました。

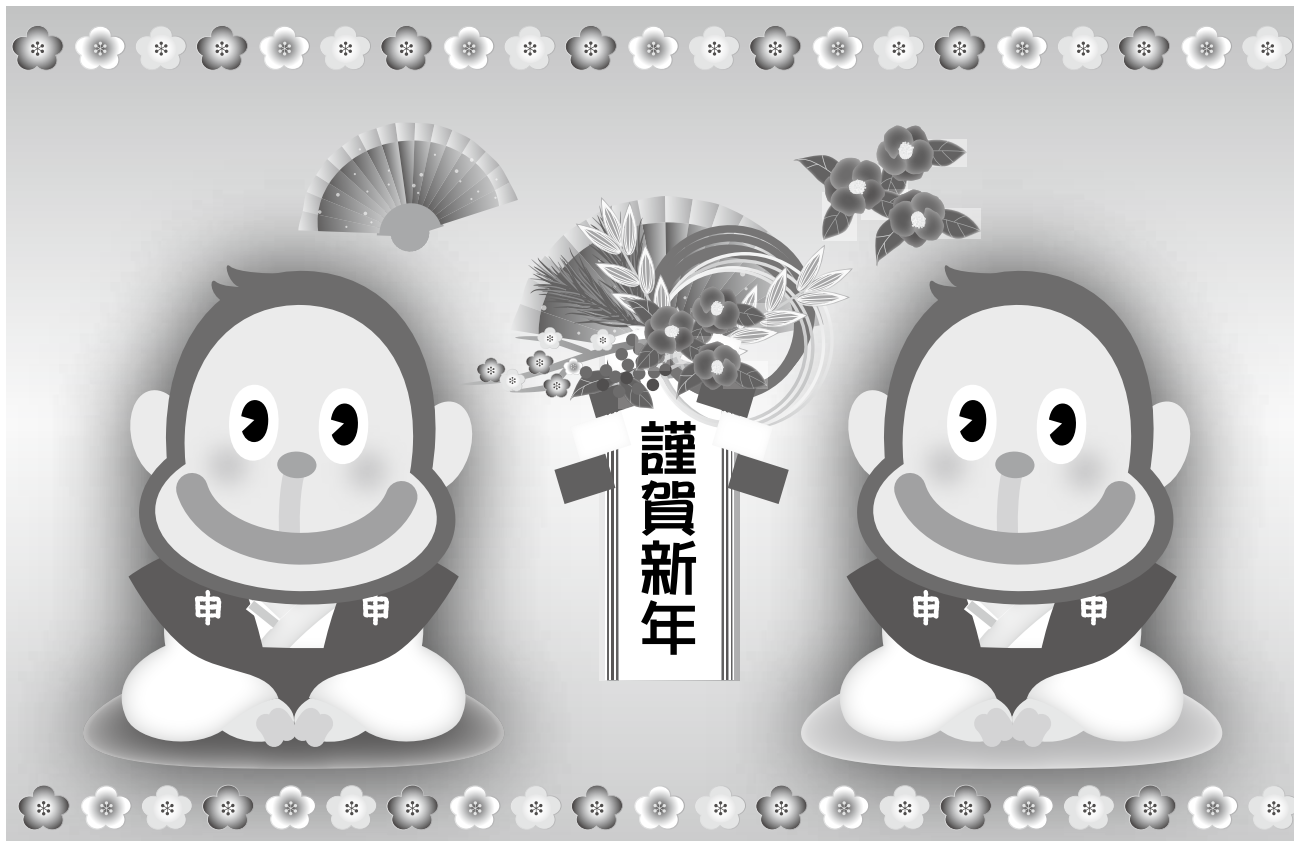
江戸時代の朝鮮通信使は、計12回の来日があり、使節団は、正使、副使、医者、武官など約500名もの大行列からなり、美濃路大垣宿で宿泊し、この華やかな大行列が大垣の地域の祭礼にも影響を与え、十六町の豊年踊に名残を見ることができるそうです。

今回もその十六町の皆さんや、大垣少年少女合唱

団の皆さん、打縁琴の皆さんと一緒に行列に参加させていただきましたが、この日ために練習されてきた歌や踊り、演奏などはとても素晴らしく、多くの観客の皆さんも楽しんでいただけたのではないのでしょうか。時代は変わっても、その文化の歴史や誇りは伝統として伝えられていくことが大切だと思います。

今回この「朝鮮通信使行列」に参加させていただき、異文化への理解や交流について、改めて考える良い機会になったと思います。またこの通信使があったことで、韓国だけではなく、今でも全国にゆかりの地があり、交流を温めていることは非常に貴重なことだと思います。僕たちも自分たちの活動だけにこだわらず、いろんな体験をし、学びながら、昌原市との交流はもちろん、他団体との交流、自分自身の向上に活かしていきたいと思います。最後にこのような機会をいただけたことや、この事業に関係された方々に感謝しています。ありがとうございました。



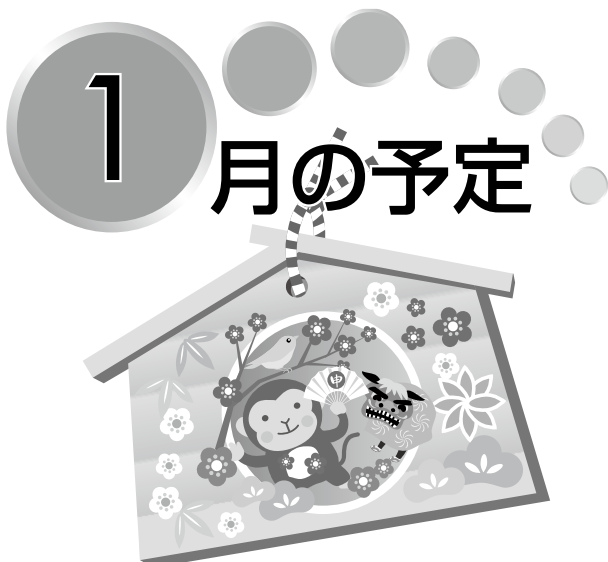


● お誕生 おめでとうございます。 ●

永井 清睦君に

長男 慶來(ちかる)君が生まれました。

平成27年12月 6 日(日)



大垣つどい新年互例会

日 時：平成28年 1 月 9 日 (土)
場 所：中川ふれあいセンター

成人式協力

日 時：平成28年 1 月11日 (月・祝)
場 所：大垣フォーラムホテル

例会 (新年互例会)

日 時：平成28年 1 月21日 (木)
場 所：四鳥